

「自己評価実施要項（案）（平成18年度実施分）」の作成について

「自己評価実施要項（平成17年度実施分）」からの主な変更点は以下のとおり

1 選択的評価基準A「研究活動の状況」の評価の実施に伴う変更

平成18年度実施分から選択的評価基準A「研究活動の状況」の評価を実施するため、当該基準に係る箇所について、以下のとおり文言を整理した。

- 「Ⅱ 評価の内容」 【関係箇所：P1】
選択的評価基準に係る記述について、大綱、基準の記述を踏まえるなど、文言を整理した。

- 「Ⅱ 基準1～11の自己評価」 【関係箇所：P4～5】
「基本的な観点及び独自に設定する観点」について、「観点ごとの分析」に含まれるものとして整理し、それに伴い各項の番号を整理した。

- 「Ⅲ 選択的評価基準A、Bの自己評価」 【関係箇所：P6】
選択的評価基準の自己評価のプロセスについて、基準1～11の評価との整合性を取り、各事項が明確になるよう項立てを行った。
また、選択的評価基準A「研究活動の状況」の自己評価の際には、「研究活動実績票」（P47～53）を作成し、「観点ごとの分析」の際に、それを用いることとする文言を追加した。
さらに、「目的の達成状況の判断」の記述について、判断の際の考え方など文言を整理した。

- 「3 基準ごとの自己評価」 【関係箇所：P10】
（2）の全体の調整の記述について、基準1～11のみとすることが適切であることから、選択的評価基準に係る文言を削除するとともに全体の文言を整理した。

- 「自己評価の根拠となる資料・データ等例」（別紙2） 【関係箇所：P44～45】
選択的評価基準A「研究活動の状況」に係る自己評価の根拠となる資料・データ等例を追加した。

- 「研究活動実績票について」（別紙3） 【関係箇所：P47～53】
選択的評価基準A「研究活動の状況」を選択した場合に作成を必須としている「研究活動実績票」の趣旨、記述要領等をP47～49に、様式をP50～53に追加した。

2 その他

- 「Ⅳ 自己評価書の提出方法」 【関係箇所：P15】
「1 提出方法」の記述について、自己評価書と自己評価の根拠となる資料・データ等の内容で項立てし、提出方法がより明確になるよう文言を整理した。

- その他全体を通じ、大綱、基準を踏まえるなど、文言の整理を行った。